

## 2. 目標達成計画

作成日：平成24年 2月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域住民の協力を得て、夜間想定避難訓練を行っている。しかし、地域協力者の方から地域防災の役割が不明確であるとか、実際の現状により近い形での訓練が必要である旨の助言をいただいている。	非常時に即した場面を設定し、駆けつけてくれる地域協力者の役割を明確にし、避難誘導、見守りなど利用者に関わり相互理解を深める。	定期で行っている地域運営推進会議で具体的設定や役割を検討し10月を目途に実施する。地域協力者の避難誘導マニュアルの作成についても検討する。	6ヶ月
2	33	医療・家族等と連携し看取りケアを実践してきている。看取りをした後、職員が「燃え尽き症候群」等による精神的ダメージを抱え込まない職員の精神的ケアが必要であると考え。	看取りケアに対する医療・家族等の連携の必要性の理解、職員個々の死生観を養い、より看取りケアに対し理解を深める。	本社職員研修で、「看取りケア」について学ぶ機会を設ける。意義、協力体制、緊急時マニュアル等について学ぶ。リーダー等については、他職員への精神ケアについても学ぶ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。